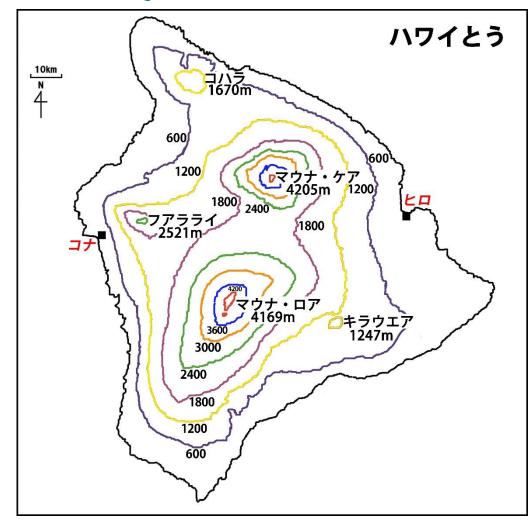
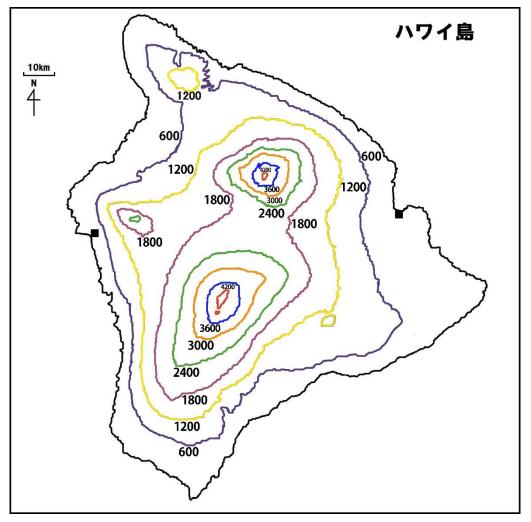
ハワイ島



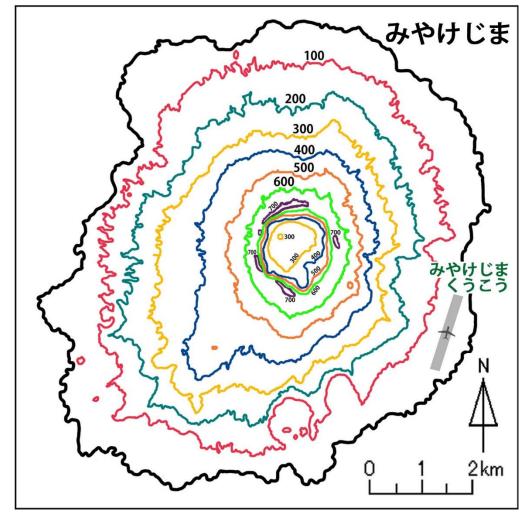
ハワイ島は、キラウェア・マウナロア・フアラライ・マウナケア・コハラの5つの楯状火山からなります。水深4000mの海底から8000mも立ち上がる苣大な火山島です。前3者には歴史時代の噴火記録があります。キラウェアは、1983年1月から、30年以上も毎日噴火を続けています。誰でも近くまで行って噴火を観察することができます。

したえ



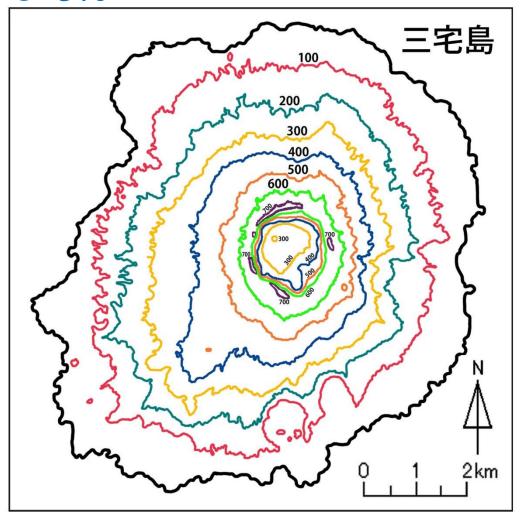
上の正方形を切って、 着当パックの フタのうらがわに貼りつけます。

三宅島



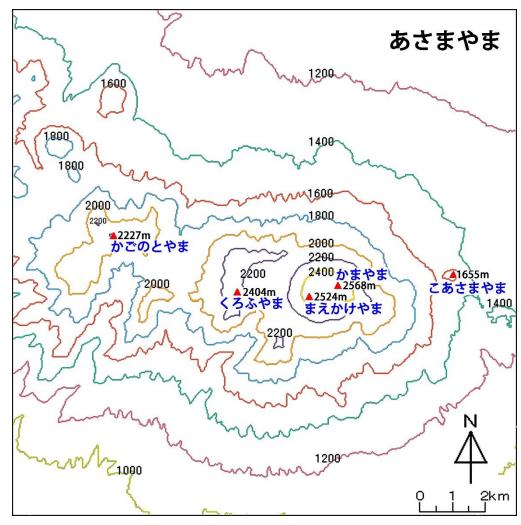
三宅島は 20 世紀に、1940 年、1962 年、1983 年、2000 年と立て続けに 4 回噴火しました。最初の 3 回は、割れ目からマグマのしぶきを噴き上げながら溶岩を流しましたが、最後の 2000 年噴火はそれとはまったく違いました。 山頂に直径 1500m、深さ 400m のカルデラができました。このあとの噴火がどうなるのか、予測がたいへんむずかしい火山です。

したえ

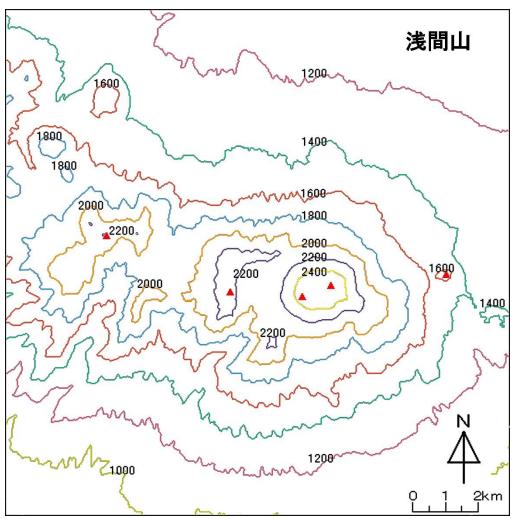


上の正方形を切って、 発当パックの フタのうらがわに貼りつけます。

浅間山

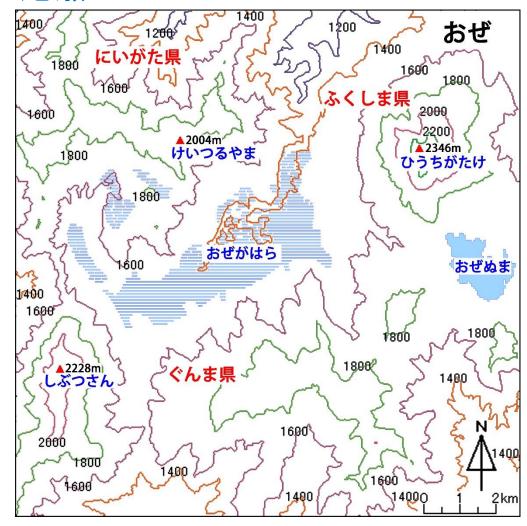


したえ



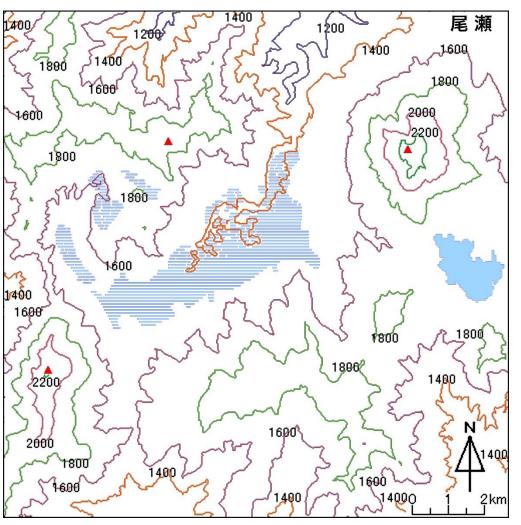
上の正方形を切って、 茶はられますの フタのうらがわに貼りつけます。

尾瀬



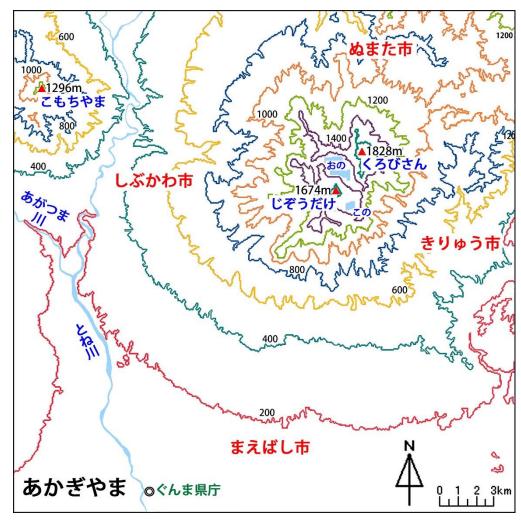
尾瀬ヶ原の西にある至仏山は 2億年前の岩石からなる古い山ですが、東にある燧ヶ岳は若い火山です。8000 年前に南側へ大きく崩壊して川をせき止め、尾瀬沼をつくりました。山頂のすぐ下にある御池岳は、16世紀にできた溶岩ドームです。1544年に檜枝岐川を洪水が下った記録があります。

したえ



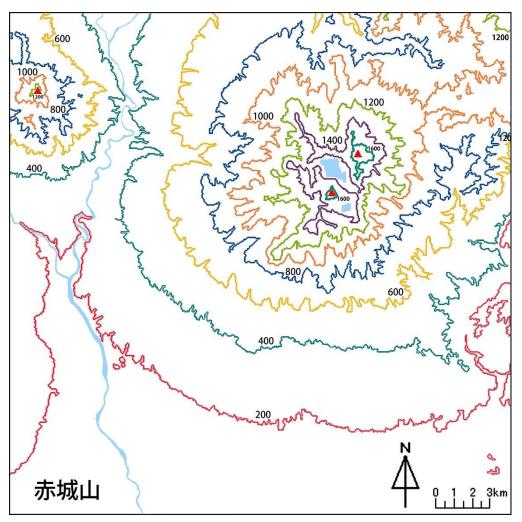
上の正方形を切って、 ^{ベルとう} パックの フタのうらがわに貼りつけます。

赤城山



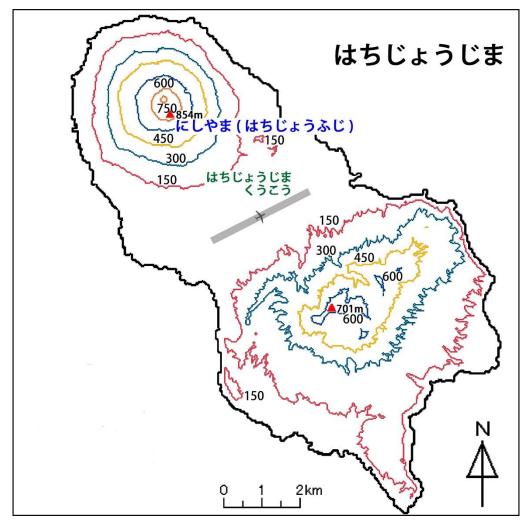
赤城山は足尾山地と関東平野の境にできた大きな火山です。山頂の高さは1828mあり、南側は長い裾野を引いています。山頂の大沼は、4万4200年前に鹿沼軽石(鹿沼土)を噴き出した激しい噴火の結果としてできました。地蔵岳はその中にできた溶岩ドームです。小沼は2万4500年前にできたタフリングです。

したえ



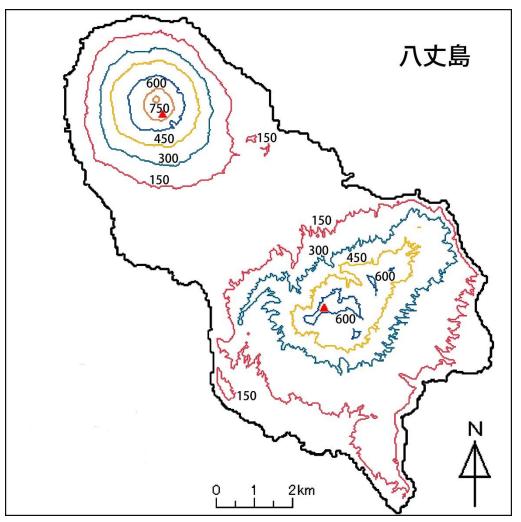
上の正方形を切って、 発当パックの フタのうらがわに貼りつけます。

八丈島



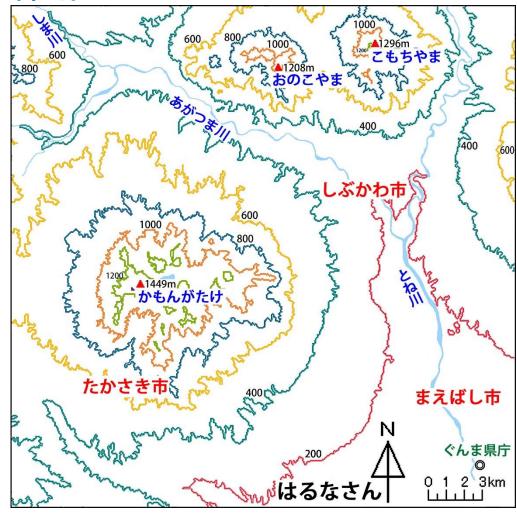
八大島はひょうたんの形をしています。二つの山が東西にあって、真ん中に平坦地が広がっています。そこに空港があります。東山は2万年前ころまで噴火していました。そのあとの噴火はもっぱら西山で起こっています。1605年に噴火した記録があって、それに該当するとみられるスコリアが島内でみつかっています。

したえ



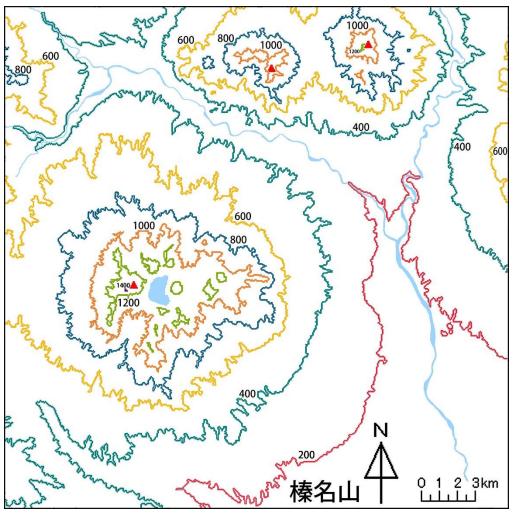
上の正方形を切って、 着当パックの フタのうらがわに貼りつけます。

榛名山



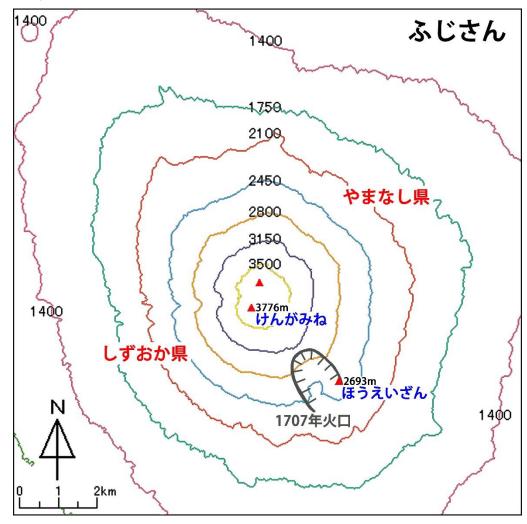
様名山は30万年ほど前にいったんできあがった火山です。 5万2000年前に大きな火砕流が山頂から発生して、榛名湖 のくぼみができました。そのあと約1万年おきに、榛名 富士、相馬山、水沢山、ニッ岳の4つの溶岩ドームができ ました。最新の噴火は1500年前の古墳時代にありました。 2012年の考古発掘で、火砕流の堆積物の中からよろいを着 た人骨が発見されました。

したえ



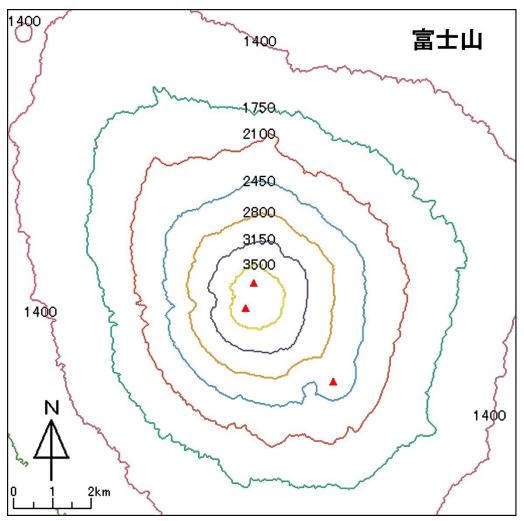
上の正方形を切って、 弁当パックの フタのうらがわに貼りつけます。

富士山



富士山は、飛びぬけて大きな火山です。 山頂3776m は日本一の高さを誇ります。平安時代に何回も噴火して溶岩を流しました。最新の噴火は江戸時代1707年に南東山腹から起こりました。富士山誕生以来最大の噴火でした。山の近くには大きなスコリアが厚く降り積もり、火山砂が江戸まで達しました。

したえ



上の正方形を切って、 着当パックの フタのうらがわに貼りつけます。